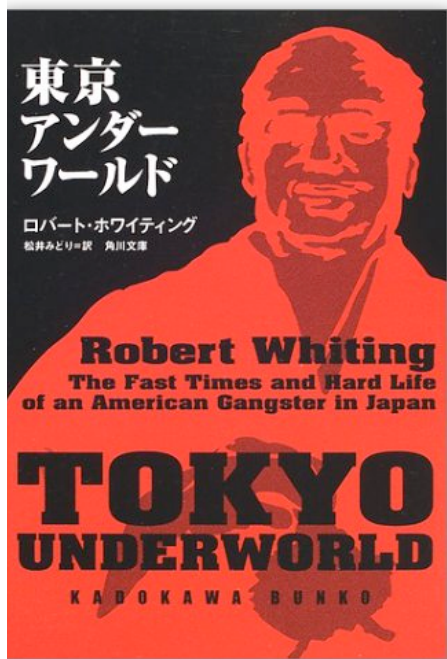


図書室だより

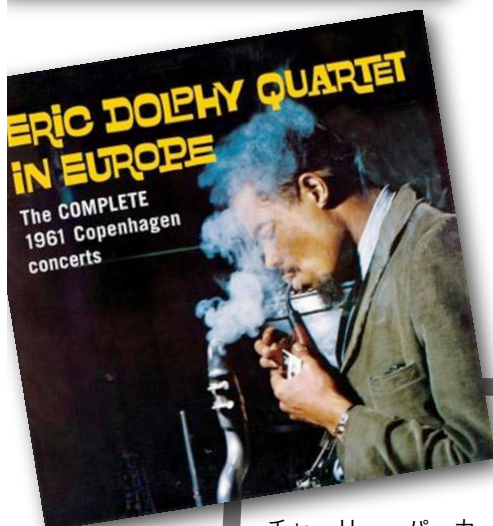
2017年度 第1号

～新入荷本紹介～



東京アンダーワールド／ロバート・ホワイティング

東京のマフィア・ボスと呼ばれ、夜の六本木を支配した男ニコラ・ザベッティ。東京のヤミ社会、日本の暗部と深くかかわったこの男は、マフィア牛耳るイースト・ハーレムに生まれ、ボロもうけをもくるみGIとして東京に上陸した。つぎつぎと闇のベンチャーで成功するニコラのもとには、ありとあらゆる人種が集まった…政治家、ヤクザ、プロレスラー、諜報部員…謎めいた力道山の死、ロッキード事件の裏舞台…奇想天外、波瀾万丈のニコラの生涯が明らかにする、痛快ノンフィクション。



きまぐれジャズ名鑑

エリック・ドルフィー

(ロサンゼルス出身) 1928～1964 (享年36歳)
アルトサクソ、バスクラリネット、フルート奏者
チャーリー・パーカーが開発した現代ジャズ語法を独自の感覚で発展させた。音楽史に残る名奏者。他の模倣をゆるさない、時に哀切で、時にグロテスクな表現とはうらはらに、本人はとても温厚な人柄であったという。婚約者との結婚をひかえてツアー先のベルリンにて病死。
遺された楽器は盟友ジョン・コルトレーンに贈られた。

※ゆすはら・夢・未来館の図書室にて、ヘッドホンで試聴出来ます
スタッフ在室時にお気軽にお尋ねください

百鬼園随筆／内田百けん

漱石門下の異才・内田百けんの代表的著作のひとつに数えられるこの随筆集は、昭和8年に上梓されるや大いに評判を呼び、昭和初期の随筆ブームの先駆けとなった。漱石の思い出から自らの借金話まで、軽妙洒脱、かつ飄逸な味わいを持つ独特の名文で綴られた作品群は、まさに香り高い美酒の滋味妙味たっぷり。洛陽の紙価を高めた古典的名著が、読みやすい新字新かな遣いで新潮文庫に登場。



エルマーのぼうけん／ルース・スタイルス・ガネット

後記

この春より、図書支援員として皆さまの読書をはじめとする文化活動のお手伝いをさせて頂けることになりました。

出来るだけ図書室に居るようにしますので、入荷する本や取り寄せのご希望、次年度開館予定の新図書館に対するご要望やご意見も是非お聞かせください。

梶原町教育委員会

☎65-1350 大村太一郎

これは僕の父さん、エルマーのお話です。
エルマーがまだ小さかった頃、ある冷たい雨の日に年取ったのら猫に出会いました。エルマーはのら猫から、どうぶつ島に捕らえられているかわいそうなりゅうの子の話聞き、助けに行こうと決心します。リュックの中に、チューインガム、桃色の棒付きキャンディー2ダース、輪ゴム1箱、黒いゴム長靴、磁石1つ、虫めがね6つ、違った色のリボン7本、「クランベリいき」と書いた大きなからの袋……などなどをつめて、猫といっしょに船の待っている港に向かいました……。

